

つちうら ふれあいネットワーク

No.163

社協だより

「社協」は社会福祉協議会の略称です。



誰もが安心して暮らせる
福祉のまちづくり

2019.6.18



かすみがうらマラソン2019
兼 国際盲人マラソン2019
KASUMIGAURA MARATHON & INTERNATIONAL BLIND MARATHON 2019



4.14 Sun

ボランティアとしてご協力いただいた企業・サークル ※順不同

- ・(株)筑波銀行
- ・(株)日立インダストリアルプロダクツ
- ・(株)日立金属ネオマテリアル
- ・日立建機(株)
- ・(株)常陽銀行
- ・(株)セブン&アイ・ホールディングス
- ・中川ヒューム管工業(株)
- ・日本郵便(株) 土浦郵便局
- ・(株)かんぽ生命保険 土浦支店
- ・日本マクドナルド(株)
- ・JFE商事(株)
- ・ひまわりの会



おもな内容

- 平成30年度事業報告および決算報告 2～3ページ
- 社協会費のお願い 4ページ
- 基幹相談支援センター、障害者虐待防止センター紹介 5ページ
- 成年後見センターつちうら紹介 5ページ
- 青少年ワークショップ、福祉ふれあい体験、交流キャンプ参加者募集 6ページ

- きずなBOX紹介 7ページ
- 育成会会員募集 7ページ
- こどもフェスティバル開催案内 7ページ
- 善意銀行・まごころコーナー 8ページ
- 介護職員・相談支援員募集 8ページ

この広報紙は、市民の皆様から寄せられた社協会費と赤い羽根共同募金の配分金により発行しております。

平成30年度事業報告

地域福祉活動の推進と充実のために各種事業を展開してまいりました。
主な事業を次のとおり報告いたします。

地域福祉グループ

◆福祉施設等の管理運営

社会福祉センター、老人福祉センター「湖畔荘」・「うらら」2施設と、新治総合福祉センターの管理運営をしました。

◆生きがい健康づくり

芸能発表会、高齢者スポーツ大会、各種趣味クラブ活動など、多様な事業を展開し、高齢者の方々の生きがいづくりと健康の増進を図りました。



第38回高齢者スポーツ大会(11.14)

◆ふれあい電話訪問サービス

市内在住の70歳以上のひとり暮らしの方で希望される方を対象に、月に2回ボランティアが電話をかけ、安否の確認と孤独感や不安感の解消を図りました。

◆福祉ふれあい体験

福祉への興味・関心を高めるため、市内在住の小学生(3〜6年生)を対象に、東日本盲導犬協会の見学・体験を行いました。今年度も参加者を募集しています。(6ページ参照)



福祉ふれあい体験(8.2、8.8)

◆障害児(者)交流キャンプ

障害のある方に多くの仲間たちと楽しく過ごしてもらおうと共に、家族の相互交流を目的に、栃木県日光市方面へ行きました。楽しく充実した時間を過ごしました。今年度も参加者を募集しています。(6ページ参照)

◆ひとり親家庭親子ふれあいの集い

土浦市母子寡婦福祉連絡協議会との共催で、ひとり親家庭相互の交流・親睦と親子のふれあいを深めることを目的に、7月にアクアマリンふくしまへ11月にカップヌードルミュージアムへ行きました。

◆青少年ワークショップ

福祉に対する理解を深め、思いやりの心をもった豊かな人間性の育成を目的として、市内在住・在学の高校生・大学生・専門学生を対象に、福祉施設等での体験活動を行いました。今年も参加者を募集しています。(6ページ参照)

◆おもちゃライブラリー

障害のあるお子さんとその保護者同士のふれあいの場として、おもちゃライブラリー事業を実施しました。ボランティア手作りのおもちゃを通して、子どもたちの発達を促進するとともに、子育ての情報交換の場となりました。

◆ボランティアセンター

ボランティア活動推進のため、ボランティアに関する様々な相談や調整を行いました。点字点訳・音訳・傾聴・

手話・ガイドボランティアなど、各種ボランティアの養成講座を開催しました。



◆友愛サービス

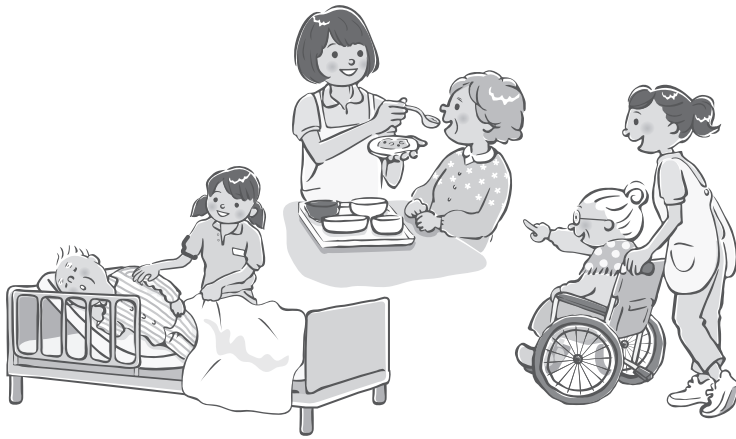
市民同士の助け合いによる有償型ボランティアサービスとして、食事の支度・洗濯・掃除・買い物などの家事援助のサービスを提供しました。

◆ファミリーサポートセンター

市民同士の助け合いによる有償型ボランティアサービスとして、保育施設への送迎や学童保育終了後の預かり、産前産後の家事援助などのサービスを提供しました。

◆社会福祉協議会支部

中学校区ごとに設置されている社会福祉協議会支部では、身近な総合相談事業と、地域の皆さんと連携しながら各地区の要支援者に対する各種支部事業を展開しました。



◆障害者自立支援センター

身体に障害のある方の日中活動の場として、創作活動や機能訓練などの各種サービスを提供し、障害のある方の社会参加と福祉の増進を支援しました。

◆福祉の店ポプラ

市内外の福祉施設等で障害者の方々が手作りした作品等を、常設店（市庁舎店・中央店）やイベント会場に出張し販売しました。

◆訪問介護事業

在宅で介護を必要とする高齢者や障害者の方を対象に、家事援助や身体介護等のサービスを提供しました。

ふくしの相談グループ

◆基幹相談支援センター

障害のある方やご家族からの生活全般の相談に応じて、福祉制度の情報提供や、福祉サービス利用に関する総合的・専門的な支援を行います。（5ページで詳しく紹介しています。）

◆障害者虐待防止センター

障害者への虐待の早期発見と虐待を未然に防ぐため、虐待に関する通報や相談を、専用回線で24時間365日受け付け、関係機関と連携して支援を行いました。（5ページで詳しく紹介しています。）

◆地域包括支援センターつちうら

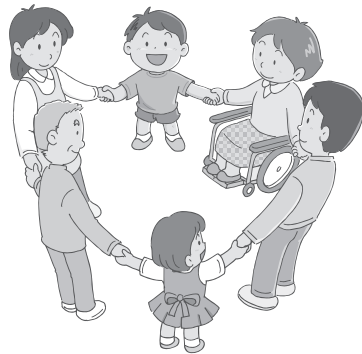
高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、介護予防のための事業やケアマネジメントを実施するとともに、高齢者に関するさまざまな相談に応じました。



市民後見人講演会(1.19)

◆ふれあいネットワーク

要支援者を地域で支え合うため、民生委員児童委員・医師・訪問看護ステーション・在宅介護支援センター・ボランティアなどの関係機関と連携し、土浦型地域包括ケア体制の拡充を図りました。



◆生活困窮者自立支援事業

生活困窮者からの相談に応じ自立につながるよう、就労支援その他必要な情報の提供及び助言を行いました。また、生活困窮世帯の小学4～6年生を対象に、子どもの学習支援教室を開設し、ボランティアによる学習指導を行いました。

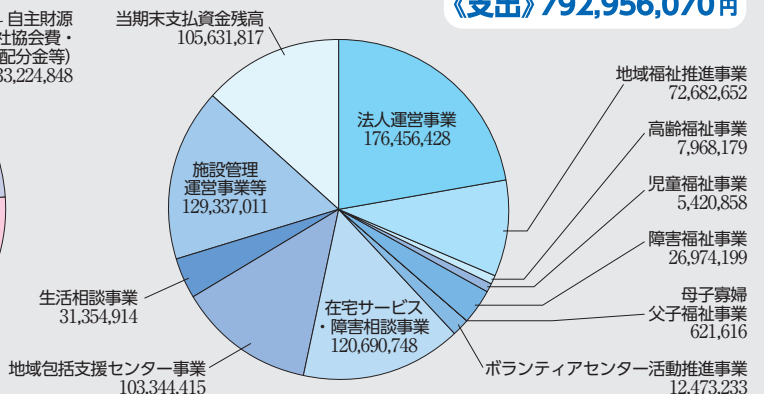
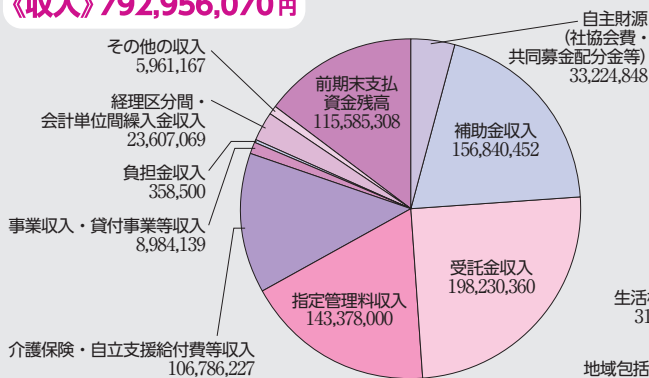
◆成年後見センターつちうら

成年後見制度に関する相談に応じ、申立て手続き支援や法人での受任を行いました。また、人材育成や成年後見制度の基礎知識を周知するため、市民後見人フォローアップ研修や講演会を開催しました。（5ページで詳しく紹介しています。）

平成30年度 社会福祉協議会資金収支決算

《収入》792,956,070円

《支出》792,956,070円



令和元年度 社協会費納入にご協力をお願いします。

「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を実現するため、土浦市社会福祉協議会（略称：社協）は日々活動しています。皆さまからお預かりした会費は、社協が実施する地域福祉事業の大切な財源となっています。ぜひ、ご協力をお願いいたします。

高齢者の方々への支援

ひとり暮らし高齢者や高齢世帯等へのふれあい電話訪問サービス事業や、高齢者スポーツ大会や芸能発表会等の生きがい健康づくり事業等に

障害のあるの方々への支援

障害のあるお子さんに適したおもちゃの貸出や製作をおこなうおもちゃライブラリー事業や各団体への助成等に

子育て家庭や子どもへの支援

ひとり親家庭の親子の絆を深めることを目的とした親子ふれあいの集い、車いす体験や高齢者疑似体験等の児童福祉体験講座、こども食堂事業等に

地域福祉活動の推進

社協支部（市内各中学校区ごとの公民館に設置）による福祉活動の展開等に

ボランティアの育成と支援

点字点訳、音訳、傾聴等のボランティア養成講座開催、各種ボランティアの相談、調整、派遣等に

社協事業の推進

法人運営に要する諸経費等に

「社協会費」は、社会福祉協議会活動の充実を図り、その結果、地域住民の福祉向上につなげる趣旨のものであり、募金や寄附金と同様、任意に基づくものです。



会費（1世帯1口 500円）は、自治会・町内会を通じてお願いしております。

平成30年度皆さまからお寄せいただいた会費は、13,477,200円でした。ご協力ありがとうございました。



障害相談係からのお知らせ

基幹相談支援センター

障害者手帳の有無にかかわらず、障害のある方やそのご家族等を対象に、福祉制度やサービスの情報提供、生活全般の総合的・専門的な相談支援を行っています。「障害者差別解消法」に関するご相談にも対応しています。ご相談は無料です。

※「障害者差別解消法」に関するご相談窓口は、基幹相談支援センターと土浦市役所障害福祉課です。

『障害相談係・基幹相談支援センター ☎821-5995』

『土浦市役所障害福祉課 ☎826-1111（内線2365）』

障害者虐待防止センター

障害のある方への虐待が疑われる場合の通報受付や相談に対応するとともに、虐待防止に関する普及啓発活動等を行っています。「虐待をされる人」と「虐待をしてしまう人」の両方を支援するための相談窓口でもあります。

通報・相談は専用ダイヤルで24時間365日受け付けしています。（夜間・休日は市内の社会福祉法人で受付）

『障害者虐待防止センター専用ダイヤル ☎824-1650』

※FAXをご利用の方は、FAX：824-4118

FAXの受付は、年末年始（12/29～1/3）および国民の休日を除きます。

成年後見センターつちうらからのお知らせ

ご存知ですか？「日常生活自立支援事業」「成年後見制度」
どちらも判断能力が十分でない方の権利を守るためのものです

日常生活自立支援事業

専門員と生活支援員が定期的な訪問と日常的な金銭管理などを行いながら、ご本人さまの日々の生活を支援します

ご本人さまの
意思を尊重します

成年後見制度

成年後見人等が、財産管理・身上監護（※）に関する法律行為を行いながら、本人意思決定の代行代理支援をします
※生活・医療・介護などに関する手続きをすること。

取消権・同意権、
代理権を使って権利を護ります

こういった事業の相談を受け付けます。お気軽にご相談ください。

詳細はお問合せください

『成年後見センターつちうら専用ダイヤル ☎821-1152』

イイ 後見人

青少年ワークショップ（青少年福祉体験）参加者募集

福祉活動を通して、誰もがもっている思いやりの気持ちを自然に行動に移してみませんか！

日程 事前研修 8月9日（金）
ワークショップ 8月21日（水）～23日（金）

活動内容 次の4コースから第1希望・第2希望をお選びください。

- A：保育所での活動体験
- B：障害児通所施設での活動体験
- C：高齢者通所施設での活動体験
- D：障害者通所施設での活動体験

対象者 市内在住・在学の高校生・大学生・専門学校生

定員 40名（定員を超えたときは抽選）

参加費 無料（昼食実費負担あり）

申込方法 電話でお申込みください。
申込みの際、住所・氏名・年齢・電話番号（携帯）・学校名（学年）・希望コース（第2希望まで）をお知らせください。

申込締切 7月19日（金）まで。



福祉ふれあい体験【日帰り】参加者募集

とき 第1回：8月2日（金）
第2回：8月7日（水）

見学・体験先 東日本盲導犬協会（栃木県宇都宮市）

内容 盲導犬センターの見学・盲導犬についての勉強

対象者 市内に居住する小学3年生～6年生
※児童1名に対し保護者1名の同伴可

定員 各回20組40名（定員を超えたときは抽選）

参加費 1,000円（1名につき）当日集めます

申込方法 往復はがきに児童の氏名（ふりがな）・性別・生年月日・住所・電話番号・学校名・学年・保護者の氏名・緊急連絡先・保護者の同伴の有無を記入の上、お申込みください。
※はがき1枚につき申込みは1名のみ

申込締切 7月12日（金）【必着】



障害児（者）交流キャンプ参加者募集

とき 8月18日（日）～19日（月）【1泊2日】

ところ 群馬県吾妻郡嬭恋村方面
※行き先は都合により変更となる場合があります。

対象者 障害児（者）とその保護者

定員 120名（先着順）



参加費 障害児（者） 3,000円
保護者 15,000円

申込方法 参加費を添えて、福祉のまちづくり係へ直接お申込みください。

申込締切 7月5日（金）まで。

申込み・問合せ先

福祉のまちづくり係 ☎ 821-5995
〒300-0036 土浦市大和町9番2号 ウララ2ビル4階

善♥意♥銀♥行

まごころコーナー

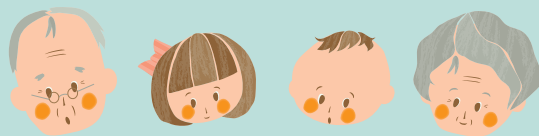
平成31年3月26日 ~ 令和元年5月16日

(敬称略)

ご協力ありがとうございました。

金 銭

- ・ コーヒーハウスアモル 代表 滝 智一 25,130円
- ・ 土浦第3中学校 12会 5,224円
- ・ 土浦SORAライオンズクラブ 会長 酒井 英一 100,000円
- ・ 土浦市ふれあいセンターながみね 72,965円



物 品

- ・ (古切手) 土浦協同病院 看護師会
エキスパート株式会社
須原 良雄
土浦訪問看護ステーション
都和地区民生委員児童委員協議会
塚田陶管株式会社

- ・ (電子オルガン) 貝塚 惇観
- ・ (雑巾) 針の会
- ・ (シルバーカー・車椅子ほか) 菊地 利雄
- ・ (書き損じはがき) sora 齋藤 真也



嘱託職員募集



求人職種	介護職員	障害児(者)への相談支援業務
内容	障害者の介助、送迎など	・ 障害児(者)や家族への情報提供 ・ 障害福祉サービスの利用計画書の作成(パソコン使用) など
月給	154,000円(処遇改善手当別)	180,000円
資格	初任者研修修了者または介護福祉士、普通運転免許	相談支援専門員または相談支援専門員の要件となる実務経験のある方 普通運転免許
勤務	8:30~17:15(休憩60分)、日曜・祝日休み、4週8休(ローテーション)、有休、年末年始休暇	8:30~17:15(休憩60分)、土日・祝日休み、有休、年末年始休暇
勤務場所	土浦市障害者自立支援センター(総合福祉会館5階)	土浦市社会福祉協議会(総合福祉会館4階)

★選考方法 面接試験(随時)

★申込方法 電話連絡のうえ、履歴書を本会宛て郵送またはご持参ください。

★問合せ先 土浦市社会福祉協議会(総務係) 土浦市大和町9-2 ウララ2ビル4階 ☎821-5995

お問合せ・お申込みは

土浦市社会福祉協議会

〒300-0036
土浦市大和町9-2 ウララ2ビル4階
土浦市総合福祉会館内
TEL 029-821-5995(代)
FAX 029-824-4118
E-mail info@doshakyo.or.jp
http://www.doshakyo.or.jp

社協関係部署連絡先

- ・ 中央支部(一中地区公民館内) 821-0104
- ・ 都和支部(都和公民館内) 832-1667
- ・ 真鍋支部(二中地区公民館内) 824-3588
- ・ 新治支部(新治地区公民館内) 862-2673
- ・ 東支部(三中地区公民館内) 843-1233
- ・ 新治総合福祉センター 862-3522
- ・ 桜南支部(四中地区公民館内) 824-9330
- ・ 老人福祉センター湖畔荘 828-0881
- ・ 上大津支部(上大津公民館内) 828-1008
- ・ 老人福祉センターうらら 827-0050
- ・ 南部支部(六中地区公民館内) 842-3585